

●10月は経済と地域社会発展月間・米山月間です。

室蘭北ロータリークラブ会報

Rotary



# むらんど

室蘭岳



2018～2019年度 国際ロータリーテーマ

BE THE INSPIRATION

「インスピレーションになろう」

2018～2019年度 RI会長 パリー・ラシン

2018年10月9日(火) 第2252回 例会

第2510地区 日本 (DISTRICT 2510 JAPAN) ●会長:菅原 正明 ●幹事:小野寺浩二 ●編集:クラブ管理運営委員会

## 本日のプログラム

### 卓話「今年度、室蘭ロータリークラブの活動紹介」

室蘭ロータリークラブ  
会長 平林 滋明 様  
クラブ管理運営委員会

本日献立 中華ランチ (あんかけ焼そば)

## 次回の予定プログラム

### 卓話「最近の獣医事情」

室蘭ロータリークラブ  
内山 博 様  
クラブ管理運営委員会

次週献立予定 洋食 (御弁当)

## 各種記念日

- 誕生記念日 工藤 一人 会員 10月8日
- 創立記念日 赤崎 幸三 会員 10月1日



## ニコニコBOX

中田孔幸 (創立記念日につき)  
 佐藤隆夫 (交通安全参加できませんでした)  
 菅原正明 (3ヵ月経ちました。残りもよろしくお願ひします)  
 西野義人 (水元少年野球部、公式戦全日程終えました)  
 廣瀬禎 (ゴルフ同好会入賞につき)  
 松田博文 (交通安全参加できませんでした)  
 樺澤哲也 (交通安全楽しかったです)  
 内池秀光 (交通安全お疲れ様でした)

## 出席報告

|        |     |      |        |
|--------|-----|------|--------|
| 会員数    | 47名 | 出席者数 | 32名    |
| 出席免除者数 | 2名  | 欠席者数 | 14名    |
| 出席義務者数 | 45名 | 出席率  | 69.57% |

## 前回例会の報告

### 第2251回 (10月2日) 例会記録

#### 本日のゲスト

伊達ロータリークラブ  
 米山記念奨学生カウンセラー 吉村 亮輔 様  
 米山記念奨学生 温都日格 様  
 米山記念奨学生 邵 冠銘 様

#### 会長報告

1. 米山奨学生 邵 冠銘さんに奨学金を支給いたします。

#### 幹事報告

1. 本日例会終了後理事会が開催されます。関係者はお集まりください。  
 \*ポリオプラス募金一人100円とワンコインニコニコBOXのご協力をお願い致します。

#### 委員会報告

1. 米山記念奨学委員会 米塚委員長より  
米山特別寄付金のお願ひ。
2. 青少年奉仕委員会 樺澤委員長より  
蘭東少年野球同好会後期大会閉会式について。
3. プログラム委員会 川本委員長より  
11/20 のゲストについて。

## 2018-2019年度地区大会バス時刻表 道南バス

|           |              |      |
|-----------|--------------|------|
| 往路        | 港南町セブンイレブン前  | 6:25 |
|           | 古澤商事前        | 6:28 |
|           | 室蘭駅前         | 6:30 |
|           | 母恋駅前         | 6:32 |
|           | ラツパ森         | 6:34 |
|           | 御崎駅前         | 6:36 |
|           | 東室蘭東口高速乗り場付近 | 6:42 |
|           | 寿1丁目バス停      | 6:45 |
|           | ホテルサンルート室蘭前  | 6:48 |
|           | 高砂郵便局前       | 6:51 |
|           | 道南バス若山営業所前   | 6:58 |
|           | 高速 (途中トイレ休憩) |      |
| 札幌市民交流プラザ | 8:45着予定      |      |

復路 札幌グランドホテル 17:30頃出発予定

- 例会場 ホテルサンルート室蘭
- 例会日 毎週火曜日 12:30 P.M.
- 事務所 室蘭市中島町2丁目28-6
- 電話 0143-45-6569 ●FAX 0143-50-6578
- URL <http://murokita-rc.org/>
- E-mail [mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp](mailto:mur-n.rc@athena.ocn.ne.jp)



## 卓話「故郷 吉林市」

米山記念奨学生 邵 冠銘 様  
クラブ管理運営委員会

皆さんこんにちは。今日このような場でお話をする機会を与えていただき、とても光栄に思います。どうぞよろしくお願いいたします。

私が日本に留学して6年も経ち、現在室蘭工業大学博士前期課程に在籍しております。初めて、日本上陸したのは2012年の4月です。その時京都にいました。日本に来る前に、日本に対しての印象は高層ビルがたくさんあって賑やかな国かなと思っていましたが、京都に着いたら、目で見た景色は想像と違いました。それでも、京都は静かな町で、景色もよく、今でも私が一番好きな町です。京都にある関西語言学院を2年間通って、日本語を勉強していました。その日本語学校の隣にあるマクドナルドで初めてバイトをしていました。そこで1年間お世話になりました。日本語を勉強するのに、学校だけの知識は足りないと思います。自分の経験から見ると、人と人のコミュニケーションを取り、実際に使わなければ、日本語を流暢に喋ることがなかなか難しいです。京都にいる間に、よく遊んでいた場所は伏見稲荷神社です。自宅より歩いて15分ほどで着きます。バイトが終わって、よく友達と一緒に山登りをしていました。

2014年室蘭工業大学に入学して、四年間の勉強をして、興味にある分野にたどり着きました。私が機械翻訳に興味を持っています。日本語から中国語への翻訳だけではなく、いろいろな言語からいろいろな言語への機会翻訳をやっています。いきなり機械翻訳を言ったら難しいと思う方がいらっしゃるかもしれませんが、簡単に言うと、単語を符号に変換し、符号から他の符号への変換だと考えれば良いと思います。

それでは本題に入ります。私の故郷吉林市は中国において、唯一な省市同名の町である。日本では、東京都に東京市が、大阪府に大阪市が普通にありますが、中国においては唯一な町です。

吉林市では春夏秋冬四季ありますが、特に夏と冬に特別の景色を見ることができます。

町に松花江という川が流れています。夏になると、毎日の19時に川からの音楽噴水があります。岸から流れてくる音楽のリズムに従って、虹色な噴水が見られます。鮮やかな色でとても綺麗です。

冬になると、霧氷という景色を見ることがで



### ●プロフィール

中国吉林省吉林市出身。  
室蘭工業大学修士課程 情報電子工学系専攻、  
ディープラーニングを用いた自然言語処理を研究。  
特技：自作水冷式パソコン  
趣味：自作パソコン、プログラミング、車  
家族構成：妻、本国に母。

きます。一般的に冬山で見られ、過冷却にある霧によるものと、空気中の水蒸気の昇華によるものがあると解釈されていますが、なぜ吉林市にこういう景色が見られるかということ、戦争時に松花江の上流に作られたダムは今でも発電所として使っているため、冬になって発電所から流れて来た川水の温度が上がっているのと、吉林市の冬は-30℃なので、水蒸気が柳木の枝につけて、綺麗な霧氷を見ることができるのです。

近年中国の高速鉄道が発展していて、吉林市までも恵まれています。昔、吉林市からハルピン市まで移動するのに5時間前後かかりますが、時速300キロの高鉄を使って1時間ぐらいで着きます。しかし、このような高速で発展して来た中国は困っているところもあります。通勤・通学ラッシュで、渋滞問題はなかなか解決できません。車の量が多すぎて駐車場が足りません。そもそも、マンションが建てられていた時に、駐車場を考えていなかったのではないかと思います。それに、医療や空気汚染など解決すべき問題がたくさん残っているので、もし将来母国に帰ったら、自分が勉強したことを生かして、どこまで問題を解決できるか、今のうちに考えた方がいいかもしれません。

最後になりますが、近い将来、自分の夢でもある国際社会で求められる人材となり、奉仕活動にも積極的に参加し、自らの体験を発信していくように頑張ります。どうかこれからもよろしくお願いいたします。

ご静聴ありがとうございました。

# 卓話「文化の違いについて」

米山記念奨学生 温都日格 様  
クラブ管理運営委員会

私は中国の内モンゴル自治区出身のモンゴル族です。2013年7月に内モンゴル師範大学を卒業し、同年10月から室蘭工業大学の研究生として来日し、日本で勉強を開始しました。2014年4月に室蘭工業大学学習過程に入学して、2年間は応用物理学コース・生体分子科学研究室で勉強しました。現在室蘭工業大学の博士後期課程の3年生であり、研究を続けています。現在私の所属している研究室では「タンパク質センサー素子」として利用するために「力科学タンパク質」という化学物質受容タンパク質に注目し、それらの構造と生理機能の解明を目的として研究している。今後それらを「匂いの分別能力」を有する生物の鼻を模倣した匂いセンサー素子として利用することを考えています。例えばエレクトロニックノーズシステムは、ロボット、医療（がん早期発見）、食品、環境計測分野などへの応用が可能です。もっと想像すると将来のテレビと携帯電話などから匂いを出すことも可能です。

日本に来る前は日本に留学していた先生から日本について少し教えてもらいました。それでも来てからは初めてのことがばかりでした。私は日本に来て生まれた初めて海を見ました。それと初めての温泉、電車、生まれて初めてのことがばかりで新鮮感でいっぱいでした。その中で驚いたことをいくつか言います。

まずは、研究室の皆さんがすき焼きの店で私の歓迎会をやってくれました。そのとき初めて肉を生卵に入れて食べました。私の国では卵を生で食べる習慣がないのでとても驚きながら美味しく頂きました。私の国では卵を野菜と炒めて食べるのが多いです。例えばトマトと卵炒め、これ私の初めて学んだ中国家庭料理です。すごく美味しく簡単です。

次は街中を歩く人達は財布をジーンズの後ろポケットに入れ、半分を出していること。向こうではあり得ないことです。日本人は大分落としてなくしていると思います。それと財布を落としても帰ってくるのも日本では当然のこと。あと財布を起きっぱなしで行く。これも日本が安全が故のことで、私の国では物を置きっぱなしにすれば一瞬で盗まれてしまいます。また、日本では忘れ物がよく見つかります。私も買い物するときに財布を



## ●プロフィール

1989年、中国内モンゴル自治区出身。  
2014年、室蘭工業大学大学院入学、2019年卒業予定。

落としましたが、次の日交番に届けられていたことがありました。私の国ではまず見つかることはありません。しかも中身は全て無事なのがすごいことだと思います。

白色のマスク。これに関しては、実は少々誤解があります。白いマスクは中国では医者と病気がかかった人達が予防として使用されています。花粉症や大気汚染対策などに普段使われているマスクは、いろんな色のマスクが人気です。でも日本人がマスクをしているのは自分が持っているかも知れない病原菌を他人にうつさないためだと聞きました。日本人の思いやりがこういった習慣にも現れています。

あともう一つは、色々な作業ごとに服を使い分けることです。例えば体育課の学生達の服装がブロム。向こうではスポーツウエアと学生服を区別しないです。主な理由は便利、快適、安いことにあります。

タクシーの自動ドア、これはみんな驚きます。私も初めてタクシーに乗るとき自分が開けようとしたタイミングで自動的に開くのですごくびっくりしました。あと日本のタクシーはサービスがよくてドライバーさんも親切で丁寧。でも料金は高いと思います。

それから目に見えないものもいっぱいあります。例えば医療機関、責任感、食糧安心、安全問題。どれをとっても日本はしっかりしています。

私は日本に来てもうすぐ5年経ちます。ここで物事を知るためには、外から見てみるということという言葉を思い出すようになりました。理解するようにもなりました。日本に来て初めて本当の意味で自分の国のことを知ることができたと思います。帰国したら日本の学ぶべきところを母国の人々に伝えたい、そして教育面で日本で学んだことを自



分なりの形で母国に後見したいと思います。

例えば1つは日本の学生との交流から学んだものです。日本の学生との交流ではモンゴル民族の文化を紹介するとともに日本の学校教育に触れることができました。日本人は小学生でも自分がやるべき事と将来やりたいことがはっきりしています。逆に言うと中国の小学生たちはそこまで考えておらず、私も大学に行くまで自分が将来やりたいことを考えていなかったと思います。学ぶために学ぶのではなく、夢のために学ぶこと。それが現在の中国と日本の教育の差だと感じました。これが私が自分の国の子供達に最も教えたこととです。また、日本人はとても勉強熱心です。退職者や主婦であってもさまざまなことを学び続けており、毎日のように異なることを学んでいる精神にはとても感心します。私は中国語の講座で室蘭市民の皆さんに中国語を教えています。皆さんほとんどが高齢者の方たちですがとても勉強熱心で、いつもやる気満々です。この日本人の勤勉の精神は世界の各国が学ぶに値すると思います。もちろん私もこの勤勉の精神を故郷の人達に伝えたいと思います。

日本（日本人）に期待することとしては、まずは2020年の東京オリンピックを大成功させるこ

とです。自分がその時も日本にいるなら、是非東京に行って生でオリンピックを見てみたいです。

それと、近代の医療や保健衛生の進歩により日本は長寿国となりました。でも死因の3割近くががんで、今後も増加が続くと予想されています。日本の優れた技術と勤勉の精神で、日本が完全ながん治療国となっていくことをい対しています。

世界的な信頼。ビザ無しで入国できる国数。パスポート自由度ランキングでは、ビザ免除で入国できる国数の順位を毎年発表しています。日本はアジアでNo.1、世界で5位です。日本より上位のドイツ、スウェーデン、フランスの場合、176～177カ国ほど。中国ではビザ無しで渡航可能な国数50カ国です。そして危惧することもあります。日本はたくさん素晴らしい習慣があります。でも今の若者たちに継承されていないこともあります。例えば、お正月の門松を飾る風習も、一般家庭では年々減少しています。今は全てがデジタル社会になり、人との繋がりも薄くなっています。日本人にしかできない「気遣い」の習慣、こんなことがあまり継承されていないですね。

以上は私の日本にきた後の生活で感じたことです。ご静聴ありがとうございました。

## 議 事 録

### 第4回理事会 議事録

日 時：平成30年10月2日(火)13:30～

場 所：ホテルサンルート室蘭

出席者：菅原正明、赤崎幸三、荒谷信幸、松田博文、  
川本康裕、齊藤俊一、椛澤哲也、米塚 豊、  
小野寺浩二(議事記載)

#### 【協議事項】

- 10/23(火) 国際奉仕委員会・クラブフォーラムについて  
⇒地区国際奉仕・VTT委員長の谷口正樹様(滝川RC)に依頼済で当日の謝礼・交通費・宿泊費を予算から支出し、フォーラム終了後、慰労会を実施予定である。(承認)  
⇒交通費は往復割引運賃を適用する。(承認)
- 親睦活動委員会・麻雀大会について  
⇒麻雀大会を11月20日(火)に実施予定で参加費用は3,500円とする。(承認)

### 3. その他

(ア)室蘭民報社より広告掲載のお願いについて

①「平成30年北海道胆振東部地震お見舞い広告」  
⇒締切が9/21のため事後報告となるが、室蘭RC・室蘭東RCと足並みを揃え支出した。(承認)

②「白鳥大橋開通20周年記念発行協賛広告掲載のお願い」

⇒締切が9/21のため事後報告となるが、室蘭RC・室蘭東RCと足並みを揃え支出を見合わせた。(承認)

(イ)青少年奉仕委員会・地区RAC委員委員会  
のネームプレートについて

⇒ネームプレート15名分、6,500円を予算から支出する。(承認)

⇒事後連絡とならないよう、対策としてRAC及び地区との連絡を密にする。